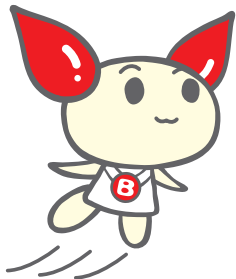


Q1 献血をして病気になったり、うつることはないの？



A

心配ありません。献血をして病気になることはありません。

献血をするときに使われる針や血液バッグなどは、献血者一人ひとり新しいものに交換しています。

Q2 採血する時間はどれくらいなの？

A

採血時間は人によりますが、全血献血(200mL・400mL)で**10分~15分**くらい、成分献血は採血量によりますが、**40分~90分**くらいです。



Q3 献血をすると、自分の体のことが分かるって本当？



A

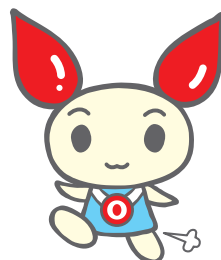
献血にご協力いただいた方々への感謝の気持ちとして、**検査成績をお知らせ**しています。

ぜひ、健康管理に役立ててください。

なお、HIVの検査結果は通知されません。エイズの検査は保健所で匿名・無料で受けることができます。

!

感染症検査目的の
献血は絶対にダメ!



Q4 献血できない場合もあるの？

A

血液には病原体が含まれていることがあります。

患者さんの安全を守るため、以下に当てはまる方は献血できません。

歯科治療

- 3日以内に出血を伴う治療を受けた人

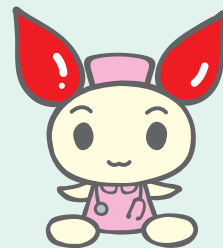


薬を飲んでいるとだめなの？

病気や薬の種類によって、献血できない場合があるので相談してね。

海外渡航

- 4週間以内に海外から帰国(入国)した人
- 特定の時期に一定期間イギリスなどへの海外滞在歴がある人



ピアス

- 唇や口の中、鼻など粘膜を貫通してピアスをしている人
- 1ヶ月以内に医療機関等で穴を開けた人
- 6ヶ月以内に安全ピンや針を友達と共有して穴を開けた人



予防接種

- 接種後24時間：インフルエンザ、子宮頸がん、A型肝炎など
- 接種後2週間：B型肝炎



※上記の他にも献血できない場合があります。
詳しくは日本赤十字社HPをご覧ください。

日本赤十字社 献血

検索

